

第5回逗子市財政再建検討会議事概要

- ◎日 時 令和元年12月12日(木) 午後5時5分～5時56分
- ◎場 所 逗子市役所5階会議室
- ◎出席者 山科氏、畠中氏、筒井氏、玄氏、菊池氏
桐ヶ谷市長、柏村副市長、企画課 橋本、経済観光課 楠元
- ◎事務局 経営企画部 福井、福本 企画課 仁科、四宮、金子
- ◎記 録 企画課 金子
- ◎傍聴者 0名

- ◎配付資料 第5回逗子市財政再建検討会議 次第
- 【資料1】platform ZUSHI BIZ 第1回全体ミーティング概要
- 【資料2】逗子市ふるさと納税受入額推移

◎議 事

1 開会

市長挨拶

2 これまでの状況報告について

市長より報告

- ・10月25日にplatform ZUSHI BIZ 第1回全体ミーティングを開催。
- ・慶應大学の島津先生によるワーケーションの取り組みに多くの企業が興味を示している。リビエラも管理規約を変更する予定であり、事業用に使用できるよう動いてくれる予定。
- ・12月5日にふるさと納税の返礼品に電子感謝券をスタートした。
- ・リビエラ逗子マリーナの会員向け季刊誌で電子感謝券を取り上げていただけることとなった。
- ・鎌倉市は以前に商工業や観光を担当していた担当者へ変わり、返礼品数を増やしたことにより、現在6億円程の寄附がきている。

3 platform ZUSHI BIZ 第1回全体ミーティングについて報告

事務局(福本)より【資料1】platform ZUSHI BIZ第1回全体ミーティング概要について報告

(意見交換)

【玄氏】今説明された情報はどこに掲載されているか。

- 【福本】 platform ZUSHI BIZのホームページは立ち上がっており、第1回全体ミーティングや補助金・助成金活用情報等を掲載している。ワーキンググループの情報については、現在、ワーキンググループの設立までには至っておらず、ワーキンググループを立ち上げようと考えている人たちが自主的に声掛けを行って集まっている状況なので、ホームページには掲載されていない。ワーキンググループが設立され、共有できる状況になった時にホームページへ掲載していく予定である。
- 【玄氏】 10月25日に第1回全体ミーティングを開催してから、昨日までの登録者数が増えているが、どのようにいつ登録できるのか。
- 【福本】 参加申込は随時受け付けており、ホームページからの申込フォームに加え企画課窓口で紙ベースでの申込も受け付けている。
- 【筒井氏】 企画課でplatform ZUSHI BIZ参加者それぞれの関心のある分野を判断し、ワーキンググループのスケジュール等を個別に連絡しているということか。
- 【福本】 ワーキンググループはplatform ZUSHI BIZ参加者が立ち上げるものであり、ワーキンググループが立ち上がった場合は、ワーキンググループに参加する方を確定させなければならないので、ワーキンググループが設置された旨、参加条件等をホームページやplatform ZUSHI BIZ参加者へメールにて周知をおこなう予定である。
- 【畠中氏】 補助金・助成金申請以外に、具体的に企業からの要望はあるか。
- 【福本】 NTT東日本がplatform ZUSHI BIZへ参加いただいているが、NTTビルの活用について検討いただけるよう話した。また、platform ZUSHI BIZ参加企業の方から、企業ができることの提案等をいただいている。
- 【山科氏】 助成金の申請はいくらの助成金を受けられるものか。また、何件申請しているか。
- 【福本】 現在、platform ZUSHI BIZ参加者から「移住・定住・関係人口」のメニューへ提案があり、助成金200万円の1件を市から申請する予定である。その助成金は、神奈川県から助成元へ申請できる件数が3件のため、神奈川県に提出される件数が4件以上の場合は、神奈川県にて提出する案件の選定がおこなわれる。
- 【市長】 助成金メニューの関係人口とはどのようなイメージか。
- 【福本】 メニュー名は、移住・定住・交流事業となっている。市内でイベントを開催し、逗子市のアクティビティ情報をネットでマップし、発信していくことで、市外から逗子市へ来てもらい、交流、移住、定住へつなげる取り組みを実施したいという提案である。
- 【畠中氏】 現在platform ZUSHI BIZへ参加している31企業のうち、どのくらいが市外の会社なのか。
- 【福本】 市外、市内の内訳は出していないが、市外の企業が多い。助成金の申請に手を挙げてきた企業は、市内の会社である。

【筒井氏】総務省がおこなっている「お試しサテライトオフィス」に手をあげると、企業とのマッチング等を行ってもらえるので、このようなものも視野に入れた方が良いのではないか。ワーケーションにもつながっていく内容である。神奈川県はまだ参加している自治体がないのでぜひ取り組んでいただきたい。

【福本】受け皿が整い次第参加していきたい。また、色々な情報を収集する必要があるので、参加できるものには積極的に参加していく予定である。

4 その他

- ・ 楠元よりふるさと納税について経過報告
- ・ 事務局（福本）より空き家の取り組みについて経過報告
- ・ 市長より株式会社ママスクエアへ訪問した旨報告

5 閉会

- ・ 次回の会議開催について

今後の開催については、platform ZUSHI BIZ 等の動きに応じて開催したいため、改めて事務局から日程調整の連絡をする。

以上